



ユネスコエコパーク通信



も会の登館日に合わせた自然体験学習には33人が参加しました。

ました。大人
向けの体験講
座には15人、
中堂地区子ども
も会の登館日
に合わせた自
然体験学習に
は33人が参加
しました。

綾町には、照葉樹林や川など豊かな自然があります。こうした自然の美しさを体感する方法のひとつにネイチャーゲーム（シェアリングネイチャー）があります。ネイチャーゲームとは、五感で自然の色や手触りなどを楽しみ、そのおもしろさや感動を発見・体感することで、人と自然を繋げる活動です。

7月、綾ユネスコエコパークまちづくり協議会のワーキング「自然・学習班」とエネスコエコパーク推進室が主催し、県シェアリングネイチャー協会理事長の古

ネイチャーゲームを
知っていますか？



川の生き物の観察なども行いました。ネイチャーゲームには約200の体験活動があり、体験を通じて自然への共感や感謝の気持ちが生まれ、自分自身も自然界の一部であると気付くこと、周りの人や自然を大切にすること、自然を守るために自分ができることを考えて行動すること、命を大切にする心を持つことを目標にしています。この目標は、「人と自然の共生」というまちの理念、ユネスコ エコパークの理念と合致します。

身近な自然の素晴らしさを、楽しく体験できるネイチャーゲーム。お問い合わせや相談がありましたら、ユネスコ エコパーク推進室へご連絡ください。

「おもしろい」と感じたものを探し、それを芸術作品に見立て、皆に紹介。そのほかにも、自然の中を静かに歩き、木々の音や生き物の存在などを敏感に感じ取る「サイレントウォーク」や、箱

長く先に伸びた口が特徴のカマツ
力。口の下には1対のヒゲを持つユ
ニーグな顔をしています。
川の底に砂がたまっているような
場所に住んでおり、水生生物や有機
物を砂ごと口から吸い込み、砂だけ
をえらから吐き出すという食事の仕
方も少し変わっています。

臆病で、危険を感じると砂の中に潜ることから、「スナホリ」や「スナムグリ」と呼ばれることも。砂地の多い川で水底をよく観察すると、愛きょうたつぶりの力マツカに出会えるかもしません。



カマツカ

コラム